

安全データシート(SDS)

1、化学物質等及び会社情報

製品名 : 万能グリース
製品コード : BG-100C
会社名 : 大澤ワックス株式会社
住所 : 〒451-0045 名古屋市西区名駅2丁目27番8号 名古屋プライムセントラルタワー8階
電話番号 : 052-414-4010
FAX番号 : 052-414-4018
E-MAIL : info-center@boll.co.jp
緊急連絡電話番号 : 052-414-4010
推奨用途 : グリース
使用上の制限 : 推奨用途以外への使用は禁止する
改訂日 : 2024年3月1日

2、危険有害性の要約

GHS分類
物理化学的危険性 区分に該当しない

健康に対する有害性 区分に該当しない

健康に対する有害性
水生環境有害性 短期(急性): 区分3
水生環境有害性 長期(慢性): 区分3

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル 該当しない

注意喚起語: 該当しない

危険有害性情報: 水生生物に有害
長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き
安全対策: 環境への放出を避けること
応急措置: 該当しない
保管: 該当しない
廃棄: 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること

3、組成及び成分情報

単一物質・混合物の区分: 混合物

成分及び含有量(wt%):

組成物質名	CAS登録番号	含有量(wt%)
石油系炭化水素混合物	企業秘密	70%-99%
添加剤	企業秘密	1%-10%

4、応急措置

吸入した場合: 新鮮な空気のある場所に移し、体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合: 大量の水および石鹸で洗い流す。
外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。
眼に入った場合: 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。瞼の裏まで完全に洗うこと。
出来るだけ早く医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合: 無理に吐かせないで、医師の診断を受ける。

5、火災時の措置

適切な消火剤: 霧水、粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂
使ってはならない消火剤: 水を放射する消火器は火災を拡大させる危険があるので使用しない。
特有の消火方法: 可燃性のものを周囲から早く取り除く。
指定の消火剤を使用すること。
高温にさらされる密封容器は水を掛けて冷却する。

消火活動者の特別な保護具及び予防措置: 適切な保護具(耐熱性着衣)を着用する。

6、漏出時の措置

- 人体に対する注意事項: 処置作業の際に万一の安全のため消火用保護具を着用する。
環境に対する注意事項: 漏出物が河川、下水等に排出されないように処置すること。
除去方法: 付近の可燃物を取り除き、少量の場合はウエス等で拭き取り回収する。
二次災害の防止策: 火災事故の防止のため付近の着荷源や可燃物を取り除く。

7、取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策: 換気のよい場所で取り扱う。
周囲での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
静電気対策のため装置等は接地し、着衣、靴など導電性の物を用いる。
取扱い後は、手・顔等をよく洗い、うがいをする。
取扱い場所の近くに緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
漏れ・あふれ・飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
休憩場所には手袋等の汚染された保護具を持ち込んではいならない。
皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないよう適切な保護具を着用する。
密閉された場所における作業には十分な局所排気装置を付け適切な保護具を着けて作業すること。
注意事項: 発散した蒸気(粉塵)を吸い込まないようにする。
安全取扱い注意事項: 容器を転倒させ、衝撃を加え、又は引きずる等の粗暴な取扱いをしない。
容器はその都度密栓する。

保管

- 適切な保管条件: 直射日光を避け換気の良い冷暗所を選ぶこと。
火気、漏電、静電気蓄積などの可能性を避けた場所に保管すること。
長期間の保管を避ける。
安全な容器包装材料: 特になし

8、暴露防止及び保護措置

物質名	管理濃度	許容濃度(ACGIH)
鉱油	データなし	TWA 5mg/m ³ (mist)

- 設備対策: 取扱い設備は防爆型を使用する。
排気装置を付けて蒸気が滞留しないようにする。
取扱い場所の近くには高温、発火源となるものが置かれないような設備とすること。
屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置などにより作業者が暴露から避けられるような設備とすること。

保護具

- 呼吸器用の保護具: 必要に応じて有機ガス用防毒マスクを着用する。
手の保護具: 耐油性手袋
眼の保護具: 飛沫が飛ぶ場合は普通眼鏡、又は保護眼鏡を用いる。
皮膚及び身体の保護具: 長期に亘る反復接触の場合は耐油性長袖作業服などを着用する。
適切な衛生対策: 作業中は飲食、喫煙をしない。
マスク等の吸着剤の交換は、定期又は使用の都度行う。

9、物理的及び化学的性質

- 形状: 半固体
色: 黄土色
臭い: オイル臭
滴点: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界: データなし
引火点: ≥ 210
自然発火点: データなし
分解温度: データなし
Ph: データなし
動粘性率: データなし
溶解度: 水に不溶
n-オクタノール/水分配係数(log値): データなし
蒸気圧: データなし

密度及び／又は相対密度： データなし

10、安定性及び反応性

安定性： 通常条件で安定
反応性： 自己反応性なし
避けるべき条件： 火気、酸化剤との接触
危険有害な分解生成物： 熱分解させるとアルキルメルカプタン、硫化水素等が発生するおそれがある。

11、有害性情報

(基油)

急性毒性（経口）： 分類できない
急性毒性（経皮）： 分類できない
急性毒性（吸入：気体）： 分類できない
急性毒性（吸入：蒸気）： 分類できない
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）： 分類できない
皮膚腐食性／刺激性： 分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性： 分類できない
呼吸器感作性： 分類できない
皮膚感作性： 分類できない
生殖細胞変異原性： 分類できない
発がん性： 分類できない
生殖毒性： 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 分類できない
誤えん有害性： 分類できない

12、環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性（短期/急性）： 区分3
水生環境有害性（長期/慢性）： 区分3

同様の構造と組成の製品より、この物質は水生生物に有害であると予想され、長期に亘って有害な影響を与える可能性がある。

残留性・分解性： 同様の構造と組成の製品より、この物質は、容易に生分解されるとは考えられていない。
生態蓄積性： データなし
土壤中の移動性： データなし
オゾン層への有害性： データなし

13、廃棄上の注意

残余廃棄物の廃棄方法： 廃液、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
排水処理、焼却装置等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託すること。
廃棄物等を焼却処理する場合は、有毒ガス発生のおそれがあるため、適切な除去装置のある焼却炉を使用すること。

汚染容器・包装の廃棄方法： 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。

14、輸送上の注意

国際規制

国連分類： 該当しない
国連番号： 該当しない
容器等級： 該当しない

国内規制

陸上規制情報： 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上規制情報： 船舶安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
航空規制情報： 航空法等に定められている運送方法に従う。

15、適用法令

労働安全衛生法： 名称等を通知すべき危険物及び有害物（鉱油）
名称等を表示すべき危険物及び有害物（鉱油）
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）： 該当しない
毒物及び劇物取締法： 該当しない
化審法： 該当しない
消防法： 非危険物

水質汚濁防止法：許容濃度 5 mg/L ノルマルヘキサン抽出分

下水道法：鉱油類排出規制 5 mg/L

海洋汚染防止法：油分排出規制（油分排出禁止）

16、その他の情報

記載内容の取扱い

この記載内容は現時点で入手できる資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。法令の改正及び新しい知見に基づいて予告なく改訂されることがあります。本製品安全データシートは、安全の保証書ではありません。本製品の通常の手取扱いを対象とし、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者へ提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。